

新エネルギー利活用計画策定支援サービス

復建調査設計株式会社 環境部
 新工ネ・資源循環課
 広島市東区光町2-10-11
 TEL. 082-506-1837
 FAX 082-506-1892
 担当者：高濱、井上

1. 新エネルギーとは

新エネルギーとは、化石燃料から作られたエネルギーに対して、自然にあるものをエネルギーに変換して作られたエネルギーのことをいいます。

また、新エネルギーは、エネルギーを生産する「供給サイドの新エネルギー」と化石燃料の利用を低減する「需要サイドの新エネルギー」があります。更に供給サイドの新エネルギーは生産するエネルギーの種類により、「発電分野」と「熱利用分野」に分類されます。

新エネルギーの分類は、次のようになります。



※バイオマスには、黒液、廃材を含む
 ※未利用エネルギーには、雪氷冷熱を含み廃棄物エネルギーは除く
 出典：「新エネルギーガイドブック 概論編」(NEDO)

2. 導入効果

課題

二酸化炭素に代表される温室効果ガスの増大により、地球温暖化の抑制が緊急の課題となっている。

新エネルギーの導入推進

需要地に近い分散型エネルギーとしての特性を活かした『新エネルギー』の導入推進によるエネルギーの地産地消の実施

地球温暖化防止

新産業による地域振興

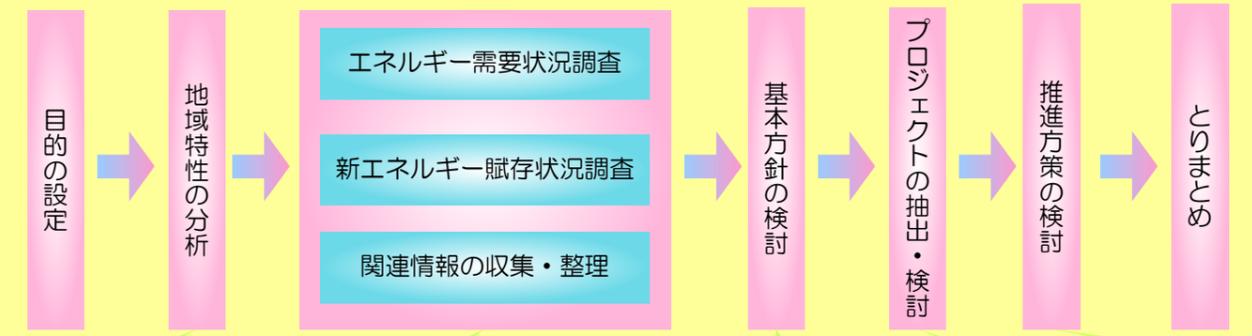
豊かな未来に向けた環境教育の推進

3. 新エネルギー利活用計画策定の流れ

地域新エネルギービジョンの策定

「地域新エネルギービジョン策定等事業」(NEDOによる補助事業：定額)

地球温暖化を引き起こす温室効果ガスの削減という国家的目標の達成だけでなく、地域振興や教育効果といった視点についても十分配慮したビジョンづくりを行います。



社会環境・自然環境・経済活動等の地域特性を調査します。

エネルギー消費状況・気象環境等に依存する新エネルギー賦存状況・導入可能技術等の調査を行います。

地域新エネルギービジョンの基本方針を検討します。

地域特性に応じた重点プロジェクトの抽出及びその具体案を検討します。

地域新エネルギービジョン実施に向けた推進体制・スケジュールを検討します。

重点プロジェクトの導入及び事業化検討へ

重点テーマに係る詳細ビジョン策定

地域新エネルギービジョンに基づき、地域特性を踏まえた重点テーマにかかる導入計画を円滑に進めるため、システム全体の具体化検討を行います。

「地域新エネルギービジョン策定等事業」(NEDOによる補助事業：定額)

事業化FS調査

地域新エネルギービジョンに基づき実施されるプロジェクトで、特にモデル生の高い重要なものの事業化調査を行います。

「地域新エネルギービジョン策定等事業」(NEDOによる補助事業：定額)

事業の実施

「地域新エネルギー導入促進事業」(NEDOによる補助事業)
 新エネルギー導入事業：1/2
 普及啓発事業：定額

モニタリング

事業の終了・事後評価・公表

新エネルギー利用可能量詳細調査

- 対象物の種類及び量の確定
- 対象物の性状、特性の設定
- 対象物の変動予測

電気、熱、再生利用物等の利用方法

- 電気、熱、再生利用物の具体的利用先
- 需要量の詳細検討
- 供給方法の検討
- 供給条件の検討

システム検討

- 事業スキームの検討
- 新エネルギー利用システム構成の検討
- 人員等の生産体制の検討
- 事業化手法の検討
- 補助金等の資金計画
- 事業収支

総合評価

- 事業採算性
- LCA評価 (経済性、環境負荷、エネルギー利用)
- 地域活性化、雇用創出効果

新エネルギー利用可能量調査

- 重点プロジェクトについて、対象新エネルギーの利用可能量に関する詳細調査

〔対象エネルギー〕
 太陽光・熱、風力、バイオマス等

電気、熱、再生利用物等の需要調査

- 公共施設(庁舎、集会所、福祉施設等)、温水プール、路面融雪等での利用
- 温泉水の加熱、木材・農産加工施設等での利用
- 配電網が手薄な地域の電気利用

システム検討

- 対象地域内での需要量と要求される質
- 最適な利用方法
- 生産体制の検討
- 事業収支

総合評価

- LCA評価 (経済性、環境負荷、エネルギー利用)
- 地域活性化
- 雇用創出